

令和6年（2024年）11月

令和6年度（2024年度）全国学力・学習状況調査
（令和6年4月18日実施）

宝塚市の結果概要

自分を大切に 人を大切に
ふるさと宝塚を大切にする人づくり

宝塚市教育委員会

本冊子は令和6年度全国学力・学習状況調査の結果概要を多くの方々にご覧いただき、今後の宝塚の教育をより良くしていくために活かしていくことを目的として作成しました。

もくじ

1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 宝塚市の状況	1
4. 児童生徒質問調査結果より	2
5. 教科に関する調査結果より	
小学校国語	6
小学校算数	7
中学校国語	8
中学校数学	9
6. 宝塚市の児童生徒の学習と生活の充実のために	10

1. 調査の目的

この調査は、文部科学省が次の3点を目的として実施しています。

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、

- 全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

全国学力・学習状況調査は全ての学力を測るものではありませんが、調査で得られた結果から、教育行政及び学校現場が、今までの取組の成果と課題を把握し分析することで、今後の取組に活かしていきます。

2. 調査の概要

- (1) 調査対象 小学校6年生(23校 1,894人) 中学校3年生(12校 1,565人)
- (2) 調査内容 ア 教科調査 小学校:国語、算数 中学校:国語、数学
イ 質問調査 児童生徒用(オンラインで実施)、学校用

3. 宝塚市の状況

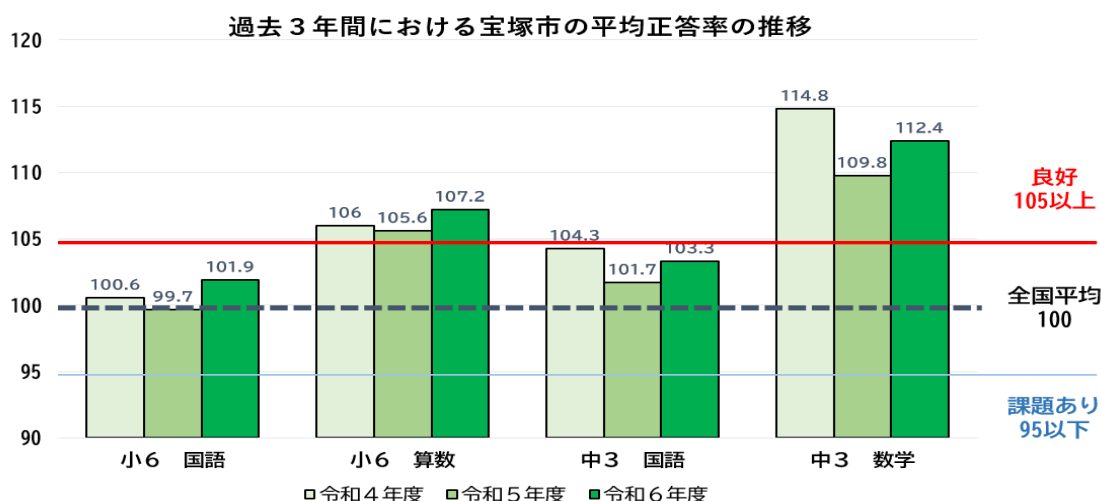
- (1) 教科に関する調査結果

学年	教科	令和6年度 平均正答率(%)			【参考】令和5年度 平均正答率(%)		
		宝塚市	兵庫県	全国	宝塚市	兵庫県	全国
小学校6年生	国語	69.0	68.0	67.7	67.0	67.0	67.2
	算数	68.0	65.0	63.4	66.0	63.0	62.5
中学校3年生	国語	60.0	58.0	58.1	71.0	69.0	69.8
	数学	59.0	55.0	52.5	56.0	52.0	51.0

- (2) 全国と比較した宝塚市の傾向

※全国平均を100として比較し【95以下:課題あり 95~105:おおむね良好 105以上:良好】としたもの

学年	教科	結果	学年	教科	結果
小6	国語	おおむね良好	中3	国語	おおむね良好
	算数	良好		数学	良好



4. 児童生徒質問調査結果より

児童生徒質問調査は、調査する学年の児童生徒を対象とした、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査です。小・中学校ともに質問項目中から、「学習に対する関心等」、「各教科の調査時間の適切性」、「規範意識・自己有用感等」、「生活習慣」、「読書への関心等」、「ICT機器を用いた学習等」、「授業改善に関する取組状況」の領域に係る項目を抽出しました。質問項目に「（重点施策○）」とあるものについては、「第2次宝塚市教育振興基本計画」で挙げられている重点施策と関連しているものです。

下表の数値は、それぞれ調査項目ごとの宝塚市と全国の回答結果の中から、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%)を示しています。

【国語への関心等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
国語の勉強は好きですか	59.4	62.0	60.6	64.3
国語の勉強は大切だと思いますか	94.0	94.5	89.8	93.9
国語の授業の内容はよく分かりますか（重点施策3）	88.5	86.3	79.5	82.7
国語の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか（重点施策3）	91.5	93.2	83.7	90.6

【算数・数学への関心等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
算数・数学の勉強は好きですか	60.7	61.0	57.3	57.2
算数・数学の勉強は大切だと思いますか	94.1	94.6	84.0	87.2
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか（重点施策3）	83.8	82.1	77.6	75.7
算数・数学の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか（重点施策3）	94.2	94.1	74.8	78.5

【各教科の調査時間の適切性】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
解答時間は十分でしたか（国語）	53.0	68.5	73.9	74.5
解答時間は十分でしたか（算数・数学）	83.1	84.2	78.6	73.6

【規範意識・自己有用感等】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
人が困っているときは、進んで助けていますか	90.8	92.7	88.1	90.1
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（重点施策2）	96.9	96.7	94.1	95.7
人の役に立つ人間になりたいと思いますか（重点施策5）	96.1	95.9	94.2	95.2
自分には、よいところがあると思いますか（重点施策5）	82.3	84.1	81.4	83.3
将来の夢や目標を持っていますか	80.4	82.4	59.2	66.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	89.0	84.8	87.5	83.8
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか（重点施策8）	82.9	83.5	66.4	76.1

【生活習慣】

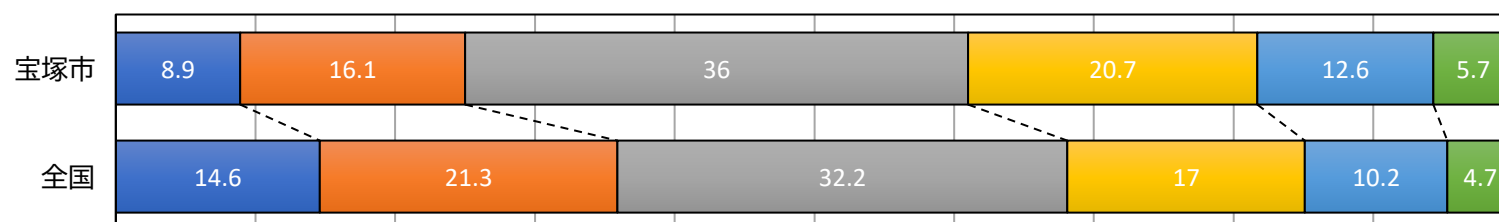
質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
朝食を毎日食べていますか（重点施策8）	93.2	93.7	90.4	91.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか（重点施策8）	84.1	82.9	76.5	80.7
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか（重点施策8）	91.3	91.6	90.8	92.5

【読書への関心等】

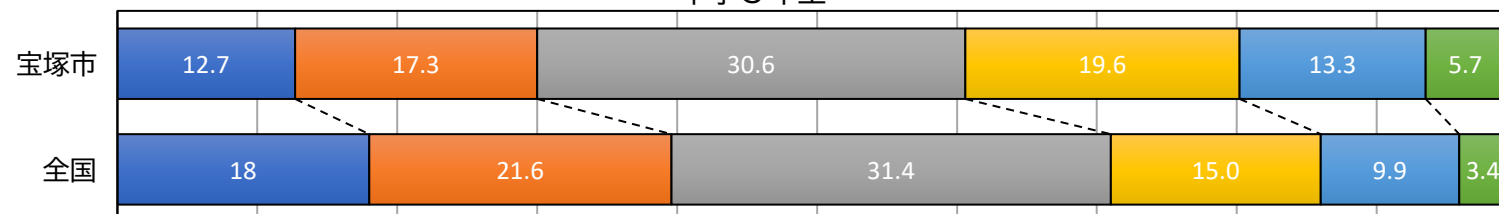
あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）（重点施策7）

- 1. 0～10冊 ■ 2. 11～25冊 ■ 3. 26～100冊
 ■ 4. 101～200冊 ■ 5. 201～500冊 ■ 6. 501冊以上

小学6年生



中学3年生

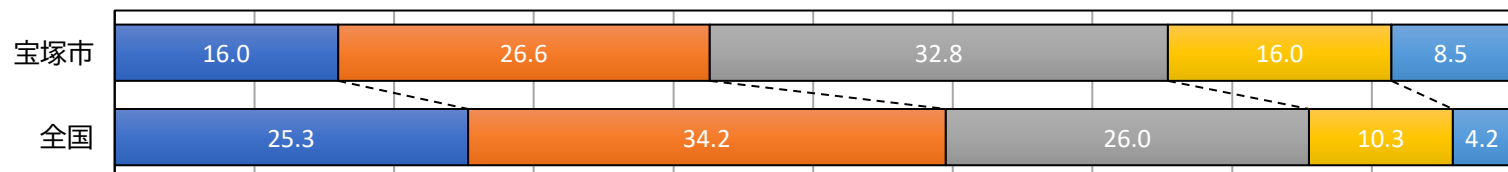


【ICT機器を用いた学習等】

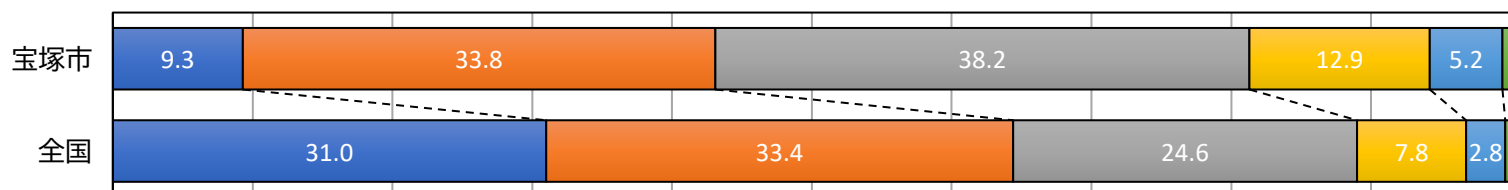
前学年までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（重点施策6）

■ 1. ほぼ毎日 ■ 2. 週3回以上 ■ 3. 週1回以上 ■ 4. 月1回以上 ■ 5. 月1回未満 ■ 6. 無回答

小学6年生



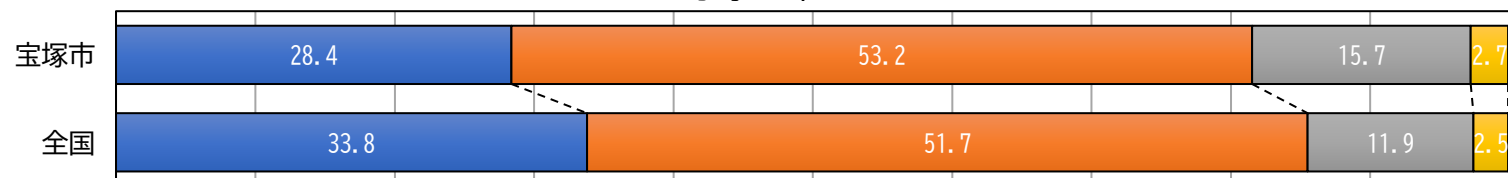
中学3年生



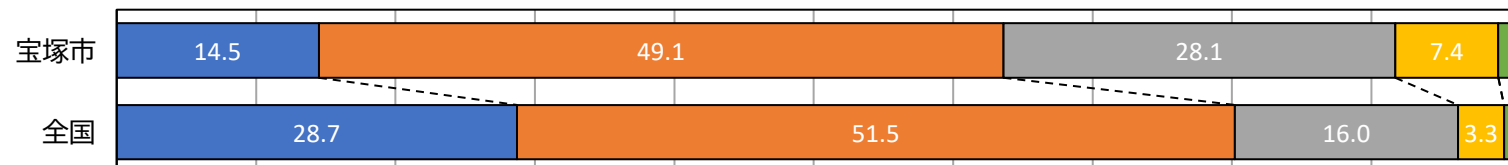
PC・タブレットなどのICT機器を活用することは、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる（重点施策6）

■ 1. とてもそう思う ■ 2. そう思う ■ 3. あまりそう思わない ■ 4. そう思わない ■ 5. 無回答

小学6年生



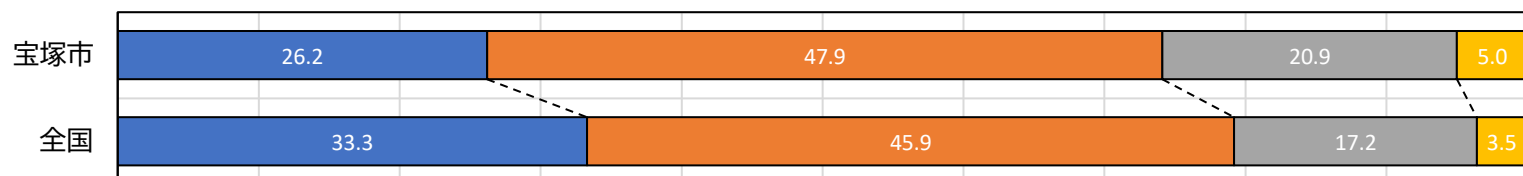
中学3年生



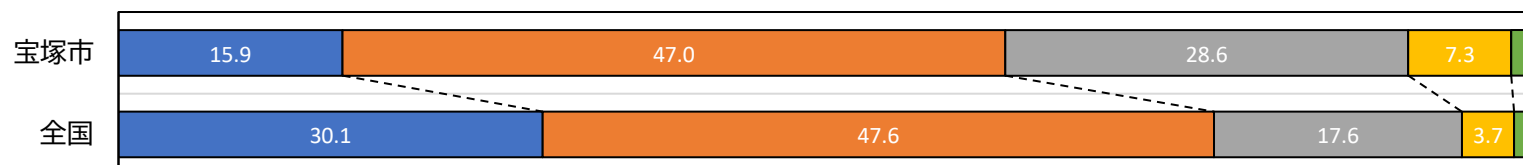
PC・タブレットなどのICT機器を活用することは、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる（重点施策6）

■ 1. とてもそう思う ■ 2. そう思う ■ 3. あまりそう思わない ■ 4. そう思わない ■ 5. 無回答

小学6年生



中学3年生

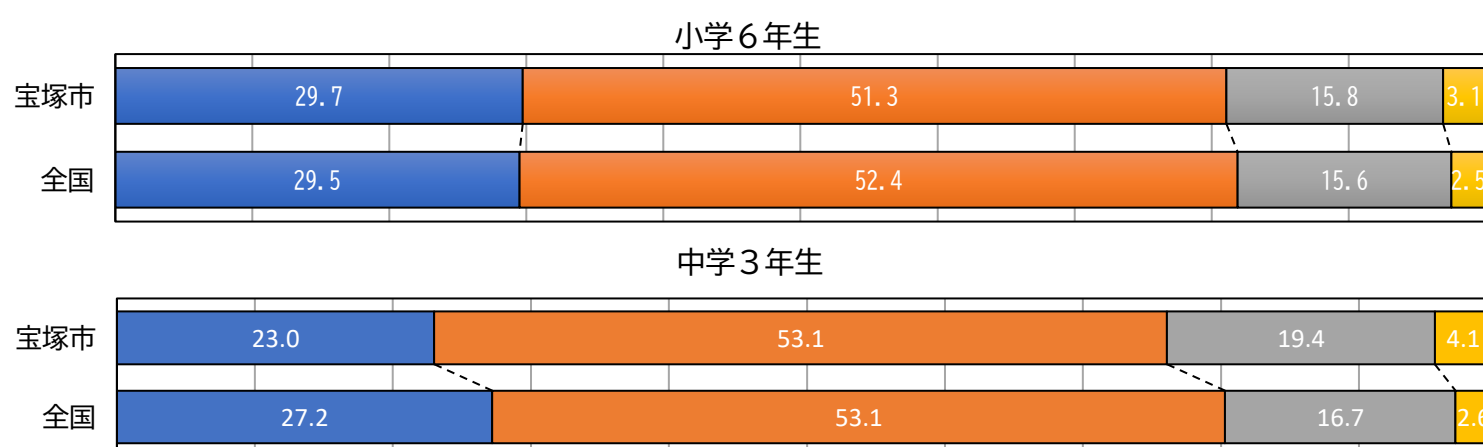


【授業改善に関する取組状況】

質問項目	小学6年生		中学3年生	
	宝塚市	全国	宝塚市	全国
今までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか（重点施策3）	64.6	67.6	60.8	64.8
学級の児童生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか（重点施策3）	83.8	86.3	80.0	86.1

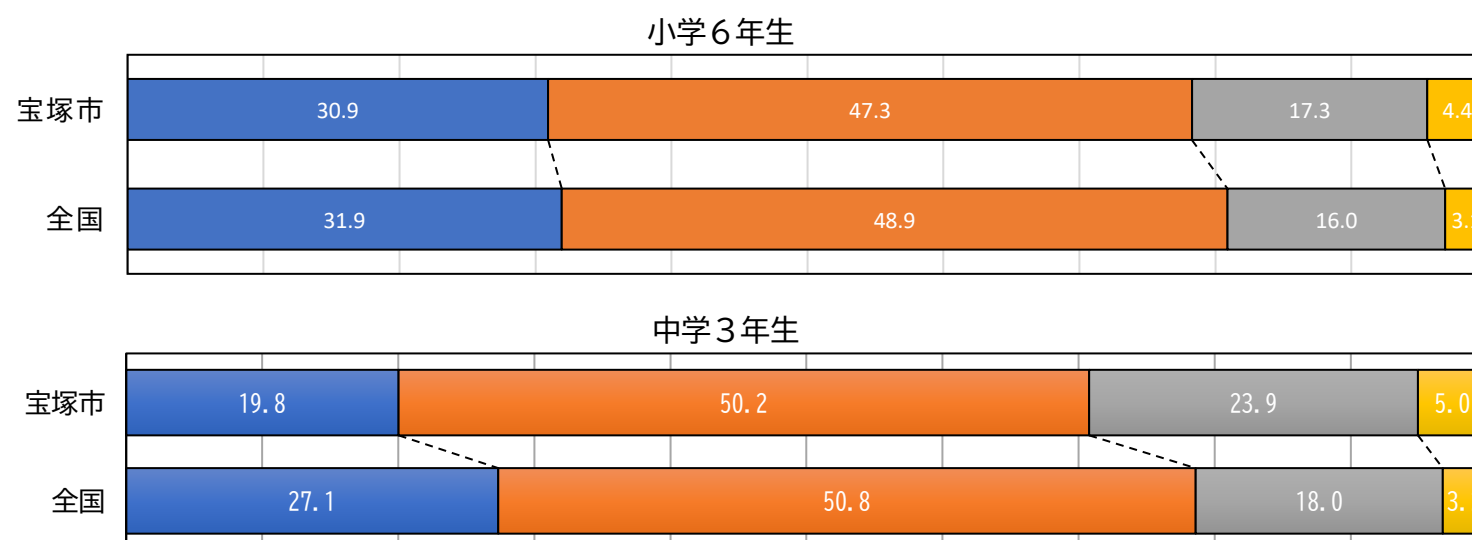
今までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか（重点施策3）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ■ 1. 当てはまる | ■ 2. どちらかといえば、当てはまる |
| ■ 3. どちらかといえば、当てはまらない | ■ 4. 当てはまらない |



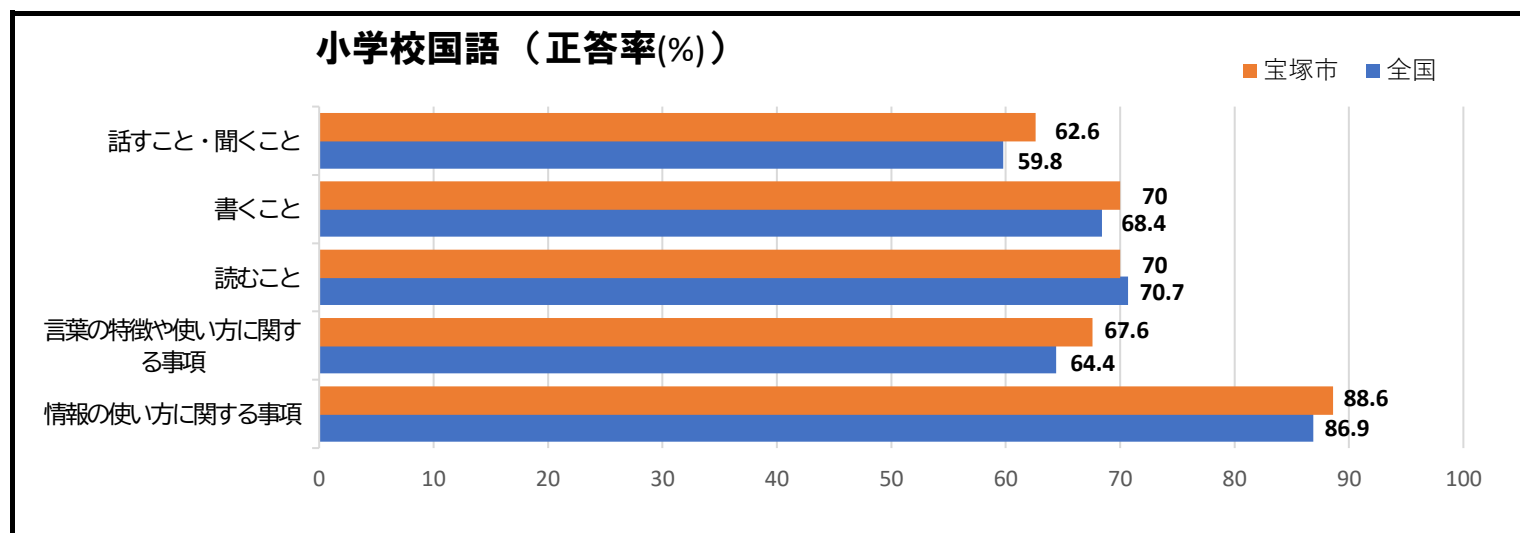
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか（重点施策3）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ■ 1. 当てはまる | ■ 2. どちらかといえば、当てはまる |
| ■ 3. どちらかといえば、当てはまらない | ■ 4. 当てはまらない |



5. 教科に関する調査結果より

(教科に関する調査結果について学習指導要領の領域別に正答率(%)を表しました。)



【宝塚市の傾向】

- ・「読むこと」以外については、全国の平均値を上回っている。
- ・問題形式別で全国平均と比較すると、選択式は+1.3%、短答式+5.4%で全国平均を上回るが、記述式は-2%と課題が見られる。

【よくできていること】

- ① 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。（話すこと・聞くこと）
- ② 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。（知識・技能）

【課題と学びのポイント】

- ① 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。（記述）

学びのポイント

友達と交流したり、もういちど読み直したりして分かったことを基に、自分の考えとの共通点や相違点を整理したり、共感した内容や納得した点を取り上げたりして、自分の考えをまとめる。

- ➡ 登場人物の行動や会話に着目する際に、それぞれの文の主語を意識する。
- ➡ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【小学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24plang_idea_03.pdf#page=14) を参考にする。



- ② 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くこと。

学びのポイント

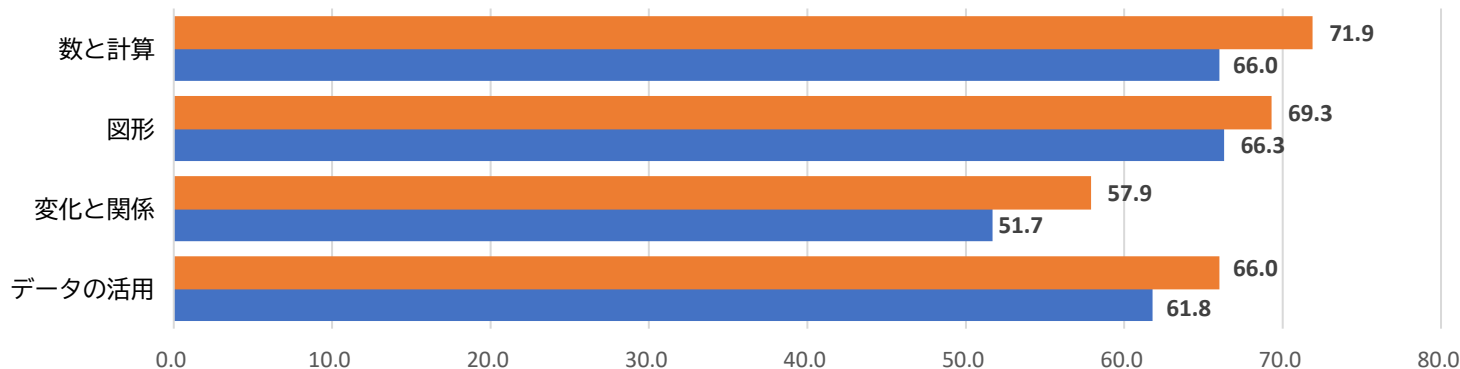
それぞれの活動の終わりに全体で学習を振り返る場面を設定することで、この活動で、どのような学びがあったのかを自覚できるようにする。

- ➡ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【小学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24plang_idea_03.pdf#page=14) を参考にする。
- ➡ 読書がどのように自分の考えを広げるのに役立ったのかなど、交流する場を工夫し、気付きを話し合うようにする。



小学校算数（正答率(%)）

宝塚市 全国



【宝塚市の傾向】

- ・全領域において全国の平均値を上回っている。
- ・「思考・判断・表現」に関する問題の無解答率は、「知識・技能」に関する問題に比べて高くなっている。

【よくできていること】

- ① 数量の関係をとらえ、式に表したり、□を用いた式に表したりすること。（数と計算）
- ② 図形の構成の仕方を観察して、図形について判断すること。（図形）

【課題と学びのポイント】

- ① 伴って変わる2つの数量の関係に着目し、表や式を用いて変化や対応を考察すること。（思考・判断・表現）

学びのポイント

速さなど、単位量当たりの大きさの意味や、表し方について理解して求めること。

- ➡ 道のり、速さ、かかった時間という要素のうち、どの条件が同じなのか、違うのかということに着目し、計算したり、考え方を表現したりできるようにする。

- ➡ 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例 令和6年度 【小学校 算数】
(https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24pmath_idea_04.pdf#page=17)を参考にする。



- ② データから必要な数値を読み取り、条件に当てはまる事項と関連付けて考察すること。（思考・判断・表現）

学びのポイント

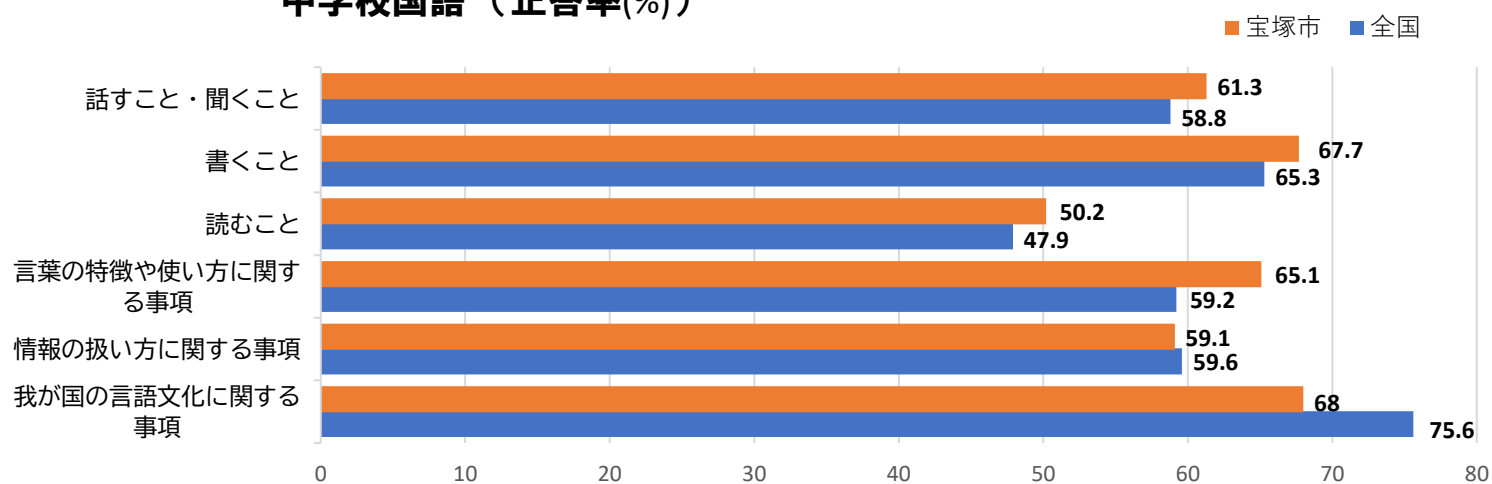
様々なグラフの特徴とそれらの用い方理解し、統計的な問題解決ができるようにする。

- ➡ 伴って変わる2つの数量について明確にして分類整理し、適切なグラフを選択する。
- ➡ タブレットPCのデジタルドリル「ドリルパーク」等を活用し、様々なグラフを読み取る反復学習を行い、基礎的な数学的知識の定着を図る。

- ➡ 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例 令和6年度 【小学校 算数】
(https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24pmath_idea_05.pdf#page=12)を参考にする。



中学校国語（正答率(%)）



【宝塚市の傾向】

- ・総合的に全国の平均値を上回っている。
- ・「我が国の言語文化に関する事項」の領域は全国平均を大きく下回っている。「情報の扱い方に関する事項」もわずかに下回っている。

【よくできていること】

- ① 文脈に即して正しく漢字を書くことができ、表現の技法について理解していること。（知識・技能）
- ② 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。（思考・判断・表現）

【課題と学びのポイント】

- ① 話の内容を捉え、情報と情報の関係について解釈して、自分の考えをまとめる。（思考・判断・表現）

学びのポイント

話題を決めて互いの考えを伝えるなどして話し合う際に、意見とそれを支える根拠を示して発言することができているかなど、発言を振り返る学習活動を行う。

- ➡ 生徒の理解が不十分な場合には、基礎的・基本的な内容を改めて確認することもある必要である。例：「根拠とは、考えや言動の拠り所となるもののことを指す」など、学習で用いる言葉の意味を確認するなどして、指導の効果を高める工夫をする
- ➡ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24mlang_idea_01.pdf#page=11) を参考にする。



- ② 文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を理解する。（思考・判断・表現）

学びのポイント

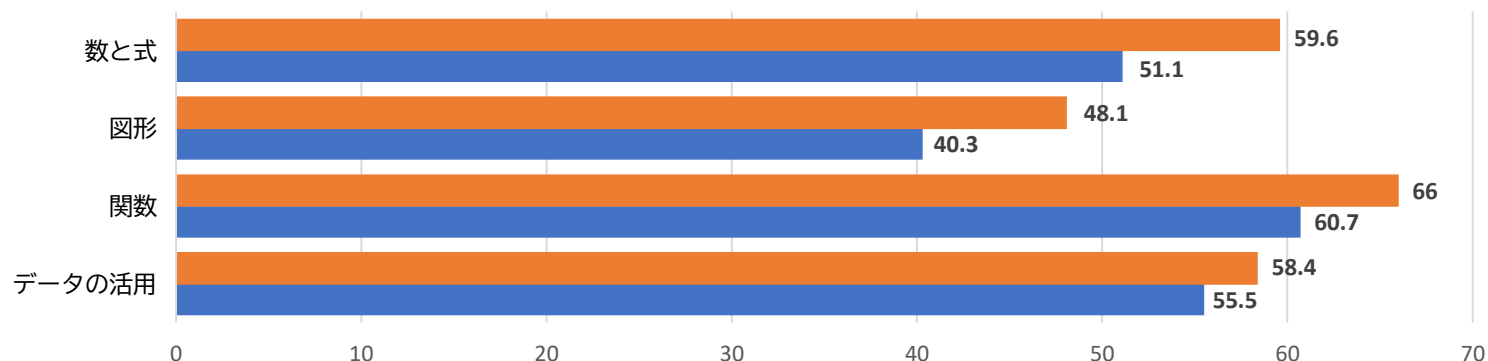
図表や写真などを含む説明的な文章を読み、示されている図表などが、文章のどの部分と関連しているのかを確認するなどして、書き手の伝えたい内容を正確に読み取る。

- ➡ パンフレットや雑誌の記事、ウェブサイトを示されている文章など、実生活の中にあるものを教材として取り上げ、文脈を踏まえた上で図表などがもつ役割について考える学習活動をする。
- ➡ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24mlang_idea_02.pdf#page=5) を参考にする。



中学校数学（正答率（％））

宝塚市 全国



【宝塚市の傾向】

・全ての領域で全国の平均値を上回っており、「データの活用」以外の項目では、その差は顕著となっている。

【よくできていること】

- ① 等式を目的に応じて変形すること。（知識・技能）
- ② 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。（思考・判断・表現）

【課題と学びのポイント】

- ① 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。（思考・判断・表現）

学びのポイント

複数のデータの分布の傾向を比較する際には、代表値だけでなく、四分位範囲や四分位数、箱ひげ図の箱の位置などに着目して多面的に吟味し、批判的に考察する。

- ➡ ICT機器を利用してデータを整理し、代表値等を求めたり、適切なグラフ等で表したりして、その結果をもとにデータの分布の特徴や傾向を読み取って判断し表現する活動を取り入れる。
- ➡ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24mmath_idea_07.pdf#page=8)を参考にする。



- ② 一次関数を用いて、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。（思考・判断・表現）

学びのポイント

表、式、グラフなどを用いて問題解決する場面を設定し、それらの用い方について数学的に説明できるようにする。

- ➡ 問題解決する際に、条件を満たすグラフが他にはないことを明らかにするなどの活動を通して、グラフを用いることの良さを実感できる活動を取り入れる。
- ➡ 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/report/data/24mmath_idea_08.pdf#page=12)を参考にする。



6. 宝塚市の児童生徒の学習と生活の充実のために

自分を大切に 人を大切に ふるさと宝塚を大切に作る人づくり

本市では、教育の基本目標である「自分を大切に 人を大切に ふるさと宝塚を大切に作る人づくり」を達成するため「第2次宝塚市教育振興基本計画」を令和3年度(2021年度)に策定し、特に重要と考える8つの施策を「重点施策」として設定しています。

- 重点施策1 幼児期の教育・保育の質を高めます
- 重点施策2 子ども一人ひとりに寄り添った支援を行います
- 重点施策3 「魅力ある授業」「わかる授業」を展開します
- 重点施策4 子どもの健やかなからだづくりを応援します
- 重点施策5 子どもたち・教職員の人権意識を高めます
- 重点施策6 ICT環境を活用した教育を展開します
- 重点施策7 読書活動を推進します
- 重点施策8 学校・家庭・地域の連携を強めます

それぞれの詳しい内容は、「第2次宝塚市教育振興基本計画」
(<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kyoiku/kodomoikeikaku/1008815.html>) に記載
しています。



以上のような取組を通じて、本市の児童生徒の学習と生活を充実させていきます。その
ためにも、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが不可欠です。
今後とも本市の教育にご理解とご協力をお願いします。

(参考) 全国学力・学習状況調査の問題や質問の内容は下記 URL にてご覧いただけます。
国立教育政策研究所 HP 教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」
(<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>)

